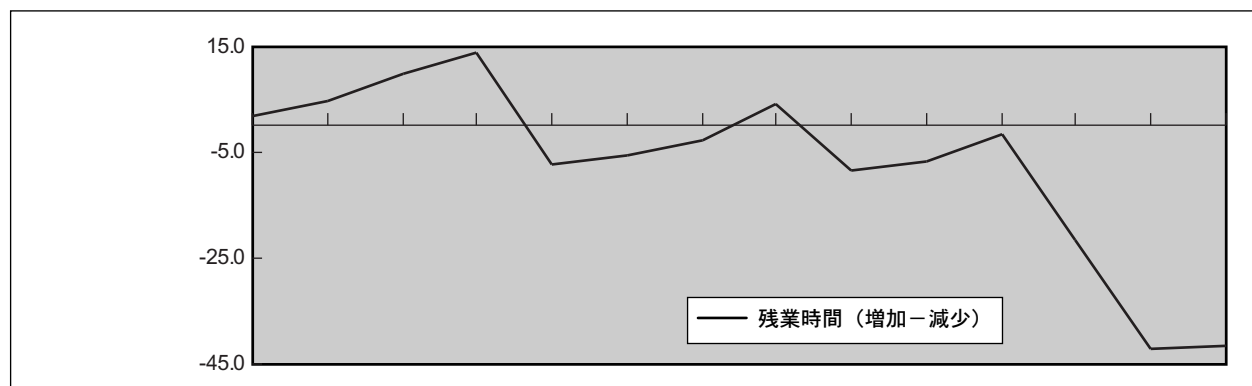


## VIII. 労務事情

残業時間

(%) 見込 予測

種別	18年				19年				20年				21年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
増加	19.5	19.4	17.2	22.5	15.6	14.0	15.1	18.7	14.3	12.4	17.6	10.0	3.0	2.4
横ばい	63.1	66.2	75.3	68.7	61.3	66.6	67.2	67.0	63.1	68.4	63.4	58.5	52.0	53.5
減少	17.4	14.4	7.5	8.8	23.1	19.5	17.7	14.4	22.5	19.2	19.0	31.6	45.0	44.1
D.I.	2.0	5.0	9.6	13.7	-7.5	-5.5	-2.5	4.3	-8.2	-6.8	-1.4	-21.6	-41.9	-41.8

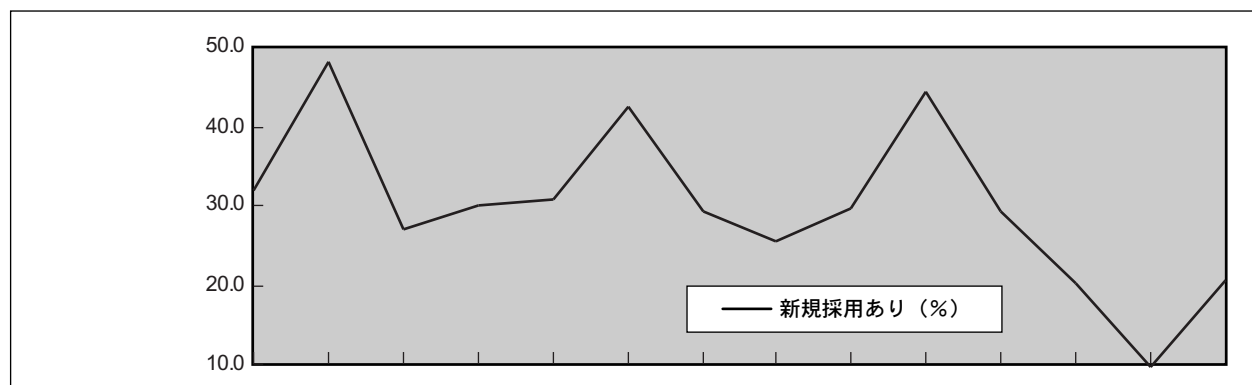


- (1) 残業時間 (増加-減少) D.I.20年10～12月期D.I.は▲21.6となり、前期比20.2ポイント減少と回答された企業が増加した。先行きについても、減少とするポイントが高く、残業時間は減少する見込となっている。生産高・稼働率の減少しており、比例した結果となっている。

新規採用実績(採用あり：%) ※常用・臨時合算

(%) 見込 予測

種別	18年				19年				20年				21年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
全産業	32.0	48.2	26.9	29.9	30.6	42.5	29.2	25.6	29.7	44.5	29.3	20.1	9.6	20.5
(うち製造業)	35.5	44.5	25.9	29.9	28.1	41.6	25.4	27.7	30.9	43.2	30.6	18.0	8.1	20.9
(うち非製造業)	28.7	51.5	27.8	30.0	32.7	43.3	32.5	23.7	28.7	45.7	28.1	22.0	11.0	20.1



- (2) 新規採用集計は、常用雇用・臨時雇用合算で集計している。集計を見ると、全産業について10～12月の採用は全産業で減少となった。21年4～6月期は20.5と予測しているが、例年同期の二分の一以下となり、雇用も厳しい状況となっている。今期、製造業の採用実績は18%と前期に比べても12.6ポイント減少している。